

# まだ 「大阪都」って？

「住民投票」で否決されたのに、また「大阪都」？

「そんなん『二度づけ』禁止や！ルール守れ」と怒りの声がでています。

同時に、「やっぱり『大阪都』やないと変わらへんで」などの声も。

ホンマにそうか？ みてみましょう。



ペテンと

ごり押し、

「二度づけ」で

あきれ手法



「大阪都」にたいしては、中身とともに、そのやり方のひどさへの批判が広がります。

——4年前の選挙では「騙されないで下さい。大阪市はバラバラにしません」とビラをまいて、市長就任すると「大阪都つぶし」に突っ走る。

——「大阪都」の設計図づくりが行き詰まると「出直し市長選挙」をやって6億円のむだづかい。それで「野党委員」をすべて「与党委員」にさしかえ強行。

——「住民投票」では5億円もの「政党交付金」を湯水のようにばらまいて「金権選挙」。その支払いをめぐる「維新の党」の分裂騒ぎが続いています。

——「住民投票」では「ラストチャンス」と叫び、敗北したら「政界引退」（橋下市長）、「民間人に戻る」（知事）とまでいった方が、今回のダブルのたかいで、またぞろ「大阪都をやらせてほしい」?!

あまりにも大阪市民も、府民もバカにしたやりかたではないでしょうか。

大阪が発展する？

いいえ、

大阪市が破壊され、  
発展のエンジンが  
なくなります

「大阪都」は、「大阪市」や「堺市」をつぶすもの。橋下さんらは「コミュニティもなくなりません」といいますが、法律に「政令市をなくす」と書いています。

126年以上も続く大阪市をつぶして、なぜ大阪が発展するのでしょうか？  
実際、橋下さんらの「維新政治」のもとで、大阪経済はどこより落ち込んでいます。

くじしが充実？

いいえ、

大阪市による  
くらしと福祉の  
ささえがなくなります

橋下さんは、「住民投票」の最終盤、批判に迫られ、「『大阪都』はくらしがよくなる話ではない」といいました。

大阪市の財源と権限が「都」に吸い上げられれば、中学卒業までの医療費助成など、大阪市ならではの福祉とくらしを守る制度がこわされてしまいます。だから「住民投票」でも「ノー」がつけられました。

ムダがなくなる？

いいえ、

新たに  
ばく大なムダが  
生まれます

「三重行政」がなくなるからええ？でも、橋下さんらがいうのは大昔の話だけ。いまどこにムダがあるかはいえず、知事は、体育館は両方あっていいと言っています。

「都」で削られるムダはほとんどなく、逆に「区役所庁舎」建設など、680億円以上のばく大な負担のしかかります。しかも、「都」と「区」と「一部事務組合」の「三重行政」が始まります。